

新年のごあいさつ



年頭にあたって



あま市長

村上 浩司

新年あけましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より市政運営に對しましては、一方ならぬご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は台風や大雨などの自然災害が多い1年でありました。愛知県に記録的短時間大雨情報が発表され、土砂崩れや河川の氾濫による浸水被害や落雷での被害も各地で発生しました。県北部で起きた五条川の氾濫では、たくさんのお家や田畑が水に浸かってしまいました。人的被害が出なかったことは日頃の防災への意識の高さによるものと実感いたしました。また、10月には大型の台風が上陸、また接近したものもあり、各地で大きな被害が発生しました。幸い、あま市では大きな被害は出ませんでした。市民の安全安心を守る行政といたしましては、自然

希望に満ちた 新年を迎えて



あま市議会議員

林 正彦

新年あけましておめでとございます。

平成30年の年頭に当たり、あま市議会を代表いたしまして謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、健やかに新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。また平素は、市議会に對しまして深いご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、嬉しいニュースとして、愛知県瀬戸市出身の藤井聡太四段の大活躍による、空前の将棋ブームや桐生祥秀選手の陸上男子100メートルでの日本人史上初となる9秒台の記録がありました。

一方、不安なニュースとして、何といっても北朝鮮による度重なるミサイルの発射と核開発は、わが国だけではなく全世界への軍事的脅威であります。

また災害面では、九州北部豪雨災害が発生。短時間に恐ろしいほどの雨量を計

新春を迎えて



愛知県知事

大村 秀章

あけましておめでとございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして、素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、愛知総合工科高等学校専攻科の公設民営化や、遠隔型自動運転システムの実証実験、「あいち航空ミュージアム」のオープンなど、全国初となる取組、愛知ならではの取組に果敢にチャレンジし、大きな成果を上げるとともに、アメリカのケンタッキー州やインドネシアの経済調整担当大臣府とそれぞれ相互協力等の覚書を締結し、海外とのパイプを一層強固にした1年でした。

また、世界に誇る日本のオリジナルコンテンツであるスタジオジブリ作品をテーマとした「ジブリパーク構想」の具体化に向け、大きな一歩を踏み出した年でもありました。

今年も、さまざまな取組を積極的に進め、愛知の総合力に更なる厚みを加えていくとともに、未来へと続く取組を、愛知の

災害という大きな課題に向けて、より対策を練る必要があると実感いたしました。

現在、本市では、新庁舎の整備に向けて作業を進めているところでございますが、耐震性能が高く浸水への備えの万全な、あらゆる災害に強い庁舎をコンセプトのひとつとしております。平成30年度には実施設計に着手するとともに、新庁舎への安全な来庁アクセスを図るため、周辺道路の整備も進めてまいります。

話は変わりますが、昨年は輝かしい話題もたくさんありました。愛知県出身の藤井聡太四段が中学生でプロ棋士となり、最年少記録を更新、また、「キングカズ」こと、三浦知良氏がJリーグ最年長ゴール記録を更新いたしました。さらに、このゴールは世界最年長記録ともなりました。あま市でもさまざまな世代の方がいきいきと活躍でき、いくつになっても輝くことができるまちづくりを行っております。その一つとして、安全で住みよいまちづくりを推進するために、昨年あま市防犯協会を皆様のご協力のもと立ち上げました。今後、市民の皆様一人ひとりが安心して輝かしい生活を送っていただけるよう各種施策を着実に推進してまいります。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、健康で幸多い年となりますようご祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

平成30年元旦

測し、あつという間に町が土砂に飲み込まれ、多くの犠牲者と家屋の倒壊・消失がありました。地球温暖化が原因とも言われておりますが、自然災害の怖さを思い知らされ、しっかりとした備えと対応が必要であると痛感いたしました。また、近い将来発生が懸念されております南海トラフ巨大地震に対しても防災・減災対策を一層推進していく必要があります。

本市議会では、こうした災害時に議員としてどのような行動をするべきかという観点から、大規模災害時の行動マニュアルを作成すべく、昨年11月に東日本大震災の被災地である宮城県七ヶ浜町と多賀城市へ議員全員で現地視察を行い、被災状況と復興状況を目の当たりにし、議員一人ひとりが何をすべきかを学んできました。

また、議会改革を推進していく中で、公開性・透明性を高め、市民の皆様に信頼される開かれた議会を実現するため、議会基本条例の制定に向けて取り組んでいます。議会基本条例は、議員の資質向上を図り、積極的な政策提言、政策立案ができる議会を目指すものです。

市民の皆様には、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして素晴らしい、幸多い年になりますことを心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

平成30年元旦

発展の種として、しっかりと芽吹かせ、着実に育んでいく1年にしてまいります。

そのためには、2027年度のリニア開業に向けた鉄道・道路ネットワークの強化など、中京大都市圏づくりを着実に前進させるとともに、次世代自動車、航空宇宙、ロボット・AIなどの次世代産業の育成・振興、企業立地の促進、中小企業支援、農林水産業の国際競争力の強化、愛知の魅力の発信と観光振興、来年秋開業を目指す国際展示場の整備などに取り組み、愛知の産業競争力を一層強化してまいります。

また、ジブリパークについては、愛・地球博記念公園での2020年代初頭の開業を目指し、夢とファンタジーあふれるジブリの世界を再現したオンラインの施設を創り上げていくよう、しっかりと取組を進めてまいります。

そして、こうした取組以外にも、認知症にやさしいまちづくりを目指す「オレンジタウン構想」や子どもの貧困対策の具体的な取組の推進、スポーツ・文化芸術の振興、教育・人づくり、地震津波対策や交通安全対策、「環境首都あいち」の取組、東三河地域の振興などに力を注ぎ、「日本一住みやすい愛知」づくりを進めてまいります。

今年も、「日本一元気な愛知」すべての人が輝く愛知の実現を目指し、県民の皆様に、笑顔で元氣にお過ごしただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成30年元旦